

平成 21 年度 事業報告書

平成 21 年 4 月 1 日から 22 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人女性技術士の会

1 事業の成果

科学技術発展のための普及啓発事業及び女性の職域に関する普及啓発活動の一環として、女性技術者のキャリアに関する座談会の実施、教育機関の要請に応じ職域紹介に関する講座の実施、各種イベントへ参画しパネル展示を実施する等各種の活動を展開した。また、昨年度に引き続き、個人記録をファイルしたポートフォリオを作成し、冊子として発行した。国際会議における交流事業では、国際女性技術者・科学者ネットワーク日本支部（INWES-J）の運営に参画し INWES-J の共催する行事への会員派遣、パネル展示を行った。また、日韓女性技術士との交流会では NPO 活動の紹介をした。仕事と生活の調和を目指した社会基盤整備啓発事業としては一般市民を対象にまちづくりに関するシンポジウムを開催した。

2 事業の実施に関する事項

事業名	内 容	実 施 時 日	実 施 場 所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
科学技術発展のための普及啓発事業	技術サロン開催。JABEE 課程及び理工系の女子学生と女性技術士の交流の場として、技術士資格やキャリアに関して活発な意見交換を行った。	4 月 25 日 7 月 11 日 10 月 3 日 2 月 20 日	(社) 日本技術士会会議室 他	10	JABEE 課程及び理工系の女子学生等約 35 名	52
	造園学会のミニフォーラムへの会員派遣。大学生に対して技術士及び技術士制度について理解を深めてもらった。	5 月 23 日	明治大学	4	造園系学生約 20 名他	0
	関連団体が実施する催事でパネル展示を行った。	1 月 31 日	ベルサール神田	6	修習技術者等約 300 名	0
女性の職域に関する啓発事業	理科系大学等での職域紹介(山梨大学、横浜国大、福井高専)	6 月 12 日 10 月 1 日 12 月 10 日	該当大学等	6	理科系女子学生他約 200 名	3
	「女子中高生夏の学校 2009」においてパネル展示を行った。	8 月 14 日	独立行政法人国立女性教育会館 (埼玉)	4	女子中高生及び父兄約 150 名	0
	個人の活動記録をファイルしてポートフォリオを作成し、冊子として発行した。	9 月 1 日	法人事務所	5	理科系女子学生及び一般 500 名	263
	女性技術者へ対して、仕事に関するアンケートを実施した。	1 月	法人事務所	9	女性技術士約 100 名	0

国際会議における交流事業	国際女性技術者・科学者ネットワーク日本支部（INWES-J）へ会員を派遣し運営に参画した。	年間	INWES-J 事務所他	4	不特定多数	0
	「BIEN2009」においてプレゼンテーション及びパネル展示を行った。	8月27～29日	釜山	6	女性科学者・技術者約100名	0
	韓国女性技術士との交流会において日本側は「NPOの活動」、韓国側は「低炭素社会」について発表し、相互に理解を深めた。	10月6日～8日	仁川	9	女性技術士約20名	0
	INWES-J 共催の「第2回日中韓女性科学技術指導者フォーラム」へ参画した。	10月31日	東京大学	8	約80名	0
	INWES-J が参画した「サイエンスアゴラ」を支援した。	11月1～3日	日本科学未来館	4	女子高生・父兄約40名	0
仕事と調和を目指した社会基盤整備啓発事業	荻窪法人会が主催する「エコシティとエコライフ」講演会への共催。	4月17日	荻窪タウンセブン	6	技術者及び一般約60名	0
	一般市民向けに「おもしろいまちづくり」シリーズの第2弾として「ばば・ママ・こどもの おもしろ まちあそび」に関するシンポジウムを実施。	12月5日	港区コトブキDIセンター	12	技術者及び一般約100名	107
その他目的を達成するための必要な事業	HP 更新により法人活動の普及啓発のための情報を発信した。	随時	法人事務所他	3	不特定多数	7
	法人活動の定期的な広報を目的として「ニュースレター」を発行した。	10月31日 1月31日	法人事務所他	6	不特定多数	0

平成 21 年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

(平成 21 年 4 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日まで)

(単位：円)

科 目	金 額		
(経常収支の部)			
I 経常収入の部			
1 会費・入会金収入			
会費収入 (21年度分)	203,000		
会費収入 (22年度分)	10,000	213,000	
2 事業収入			
(1) 科学技術発展のための普及啓発事業			
技術サロン参加費	1,800		
(2) 女性の職域に関する啓発事業			
ポートフォリオ広告収入	135,000		
ポートフォリオ売上	37,900		
(3) 仕事と調和を目指した社会基盤整備啓発事業			
シンポジウム参加費	61,000	235,700	
3 補助金等収入			
地方公共団体補助金収入	0		
民間助成金収入	0	0	
4 寄付金収入			
任意団体からの寄付金	206,078		
ポートフォリオ発行への寄付	47,000		
その他寄付金	6,290	259,368	
5 その他収入			
利息収入	147		
任意団体からの繰入金	0	147	
6 その他の事業会計からの繰入	0	0	
経常収入合計			708,215
II 経常支出の部			
1 事業費			
(1) 科学技術発展のための普及啓発事業			
会場費	6,316		
会議費	587		
交通費	16,000		
印刷製本費	20,400		
事務用品費	2,692		
通信運搬費	7,120		
(2) 女性の職域に関する啓発事業			
印刷製本費	254,000		
通信運搬費	10,200		
交通費	3,490		
(3) 仕事と調和を目指した社会基盤整備啓発事業			
会議費	58,670		
交通費	48,000		
(4) その他目的を達成するために必要な事業			
ホームページ維持費	7,430	434,905	
2 管理費			
会場費	26,410		
会議費	5,000		
交通費	10,000		
通信運搬費	1,150		
手数料	1,315	43,875	
経常支出合計			478,780
経常収支差額			229,435

III	その他資金収入の部			
	1 固定資産売却収入			
	その他の資金収入合計			0
IV	その他資金支出の部			
	1 固定資産取得支出			
	その他の資金支出合計			0
	当期収支差額			229,435
	前期繰越収支差額			271,230
	次期繰越収支差額			500,665
	(正味財産増減の部)			
V	正味財産増加の部			
	1 資産増加額			
	当期収支差額(再掲)			
	2 負債減少額		0	
	増加額合計			0
VI	正味財産減少の部			
	1 資産減少額			
	当期収支差額(再掲)(マイナスの場合)		229,435	
	2 負債増加額		0	
	減少額合計			229,435
	当期正味財産増加額(又は減少額)			229,435
	前期繰越正味財産額			271,230
	当期正味財産合計			500,665